

組込み適塾実践演習コース

「デザインリカバリ & リファクタリング」

1. 「組込み適塾」実践演習コースの目的

「組込み適塾」の修了生を主な対象者とし、実際のプログラムなどを活用した実践演習を行うことで、「組込み適塾」で修得したシステムアーキテクトとして必要な知識の習熟度を高める。

2. コース概要

UML、オブジェクト指向技術、などを使ったソフトウェア設計手法、および既存ソフトウェアの信頼性・保守性を高めるためのリファクタリング技術を修得する。課題のプログラムを対象に、設計回復(デザインリカバリ/リバースエンジニアリング)を経てリファクタリングを実施することで、モジュール分割(クラス分割)の実際、オブジェクト指向の考え方、リファクタリングの基本的な方法を学ぶ。

受講者は題材を、下記の3種類の中から選択する。題材の種類は(A)C言語で記述されたコード、(B)C++で記述されたコード、(C)クラス図とメソッド仕様書、である。選択した題材ごとに一人または少人数で演習、全体で討論を行い、技術レベルを高めると共に、コミュニケーション能力の向上を図る。

3. 受講要件

(応募時に職歴等で確認させていただきます。)

- ・組込み適塾の講義を受講しているか、相当の技術を修得していること。
- ・C言語またはC++、Javaでプログラミングができ、クラス図を読むことができること。
- ・選択する題材に対する読解力があること。

4. 期待される効果

以下の実践的知識・技術を備え、技術リーダとして活躍できる技術者

- UML、オブジェクト指向技術、などを使ったソフトウェア設計手法
- 存ソフトウェアの信頼性・保守性を高めるためのリファクタリング技術

5. 担当講師 大阪市立大学大学院工学研究科 准教授 柳原 圭雄

6. 開催日時 9月3日(月)から9月5日(水)までの3日間
時間:9:30~17:30

7. 開催場所 産業技術総合研究所 関西センター 尼崎支所
〒661-0974 兵庫県尼崎市若王子3-11-46

8. 募集人数 15名程度

9. 受講料 システムアーキテクトコース修了者(見込み含む) 40,000円
組込みシステム産業振興機構 会員 55,000円
一般 75,000円

10. 申込方法 組込みソフト産業推進会議 組込み適塾事務局まで、所定の申込書とアンケートをご記入の上、FAX:06-6494-7386または、E-mail: esip_info@kansai-kumikomi.net まで送付願います。

11. 申込締切 8月17日(金)